

市民の皆さんへ
お願い

《医療機関の受診方法が変わりました》

医療機関へ直接電話をして、受診してください

- 発熱患者への対応は、すべての医療機関で可能です。
- 医療機関を受診する前に、発熱相談センターに電話をする必要がなくなりました。

▼感染拡大の予防には▼



消毒液による消毒(写真左端)や、せきのときティッシュで口を押える(写真左から2枚目)、手洗い(写真左から3枚目)、マスクの着用(写真右端)などにより感染の予防を

せきをするときは周りの人から1m以上離れて行いましょう。せきエチケットの正しいやり方は、口・鼻を手で押さえるのではなく、ティッシュや上腕で押さえてください。
医療機関へ通院するときは、**マスク**を着用しましょう。



インフルエンザワクチンの接種

季節性インフルエンザワクチンも不足しています。麻しんワクチンなどと違い、インフルエンザワクチンは病気になるのを防ぐことはできません。かかっても症状を軽くする効果があります。
インフルエンザの予防接種に関する情報は、総社市ホームページをご覧ください。



肺炎球菌ワクチンの接種

死亡原因の第4位である肺炎は、その多くが「肺炎球菌」により引き起こされるものです。この予防に有効な「肺炎球菌ワクチン」を接種しておくことで、インフルエンザ等にかかった場合も、症状が重症化しないと言われています。

肺炎球菌ワクチンは、接種後5年間程度効果が持続しますが、日本で接種できる回数は生涯1回のみで、再接種は認められていませんのでご注意ください。

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎92-8259)

※お知らせしている情報は、9月15日現在の状況に基づいたものです。今後、変更になる場合もあります。

再生紙を使用しています

備えよう!!
インフルエンザに
新型



新型インフルエンザにかかったら

総社市 吉備医師会